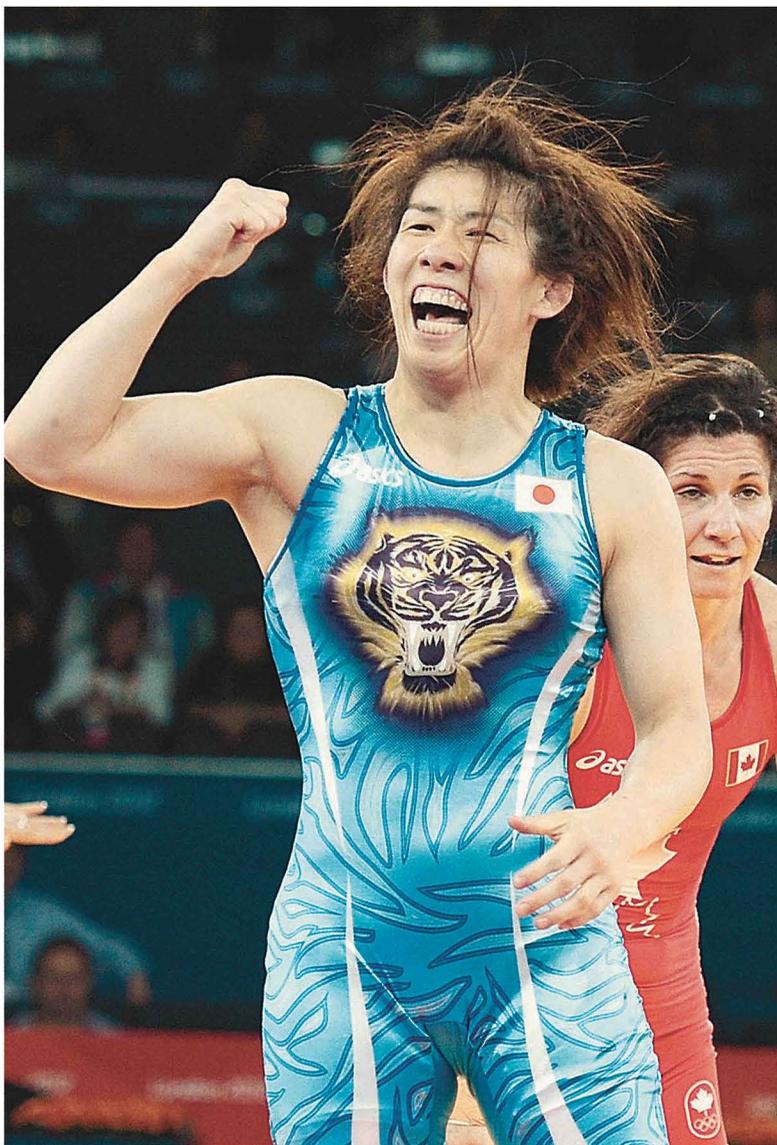




# 吉田3連覇



【女子55kg級決勝】カナダのパービーク(奥)を破り優勝、ガッツポーズする吉田沙保里=エクセル(共同)



女子55kg級で優勝、父栄勝コーチを肩車し、栄和人監督とともに喜ぶ吉田沙保里=エクセル(共同)

## レスリング 伊調に続き



### さらに強くなった

吉田沙保里の話 北京からの4年間にいろんなことがあったが、さらに強くなったかと思う。最高の舞台上で最高の形で終われて幸せ。会場に来られなかった国民の皆さんの応援も心に響いてきた。絶対に負けたら駄目なんだと(心に)決めて闘った。(共同)

【ロンドン共同】ロンドン五輪第14日の9日、レスリング女子55kg級決勝で吉田沙保里(29)＝ALSOCK＝が、トーニャ・パービーク(カナダ)を破り、2004年アテネ、前回北京に続く3大会連続の金メダルを獲得した。8日に63kg級を制し、全競技を通じて日本勢の女子で初の五輪3連

覇を達成した伊調馨(28)＝ALSOCK＝に続く快挙。今大会の日本選手団の「金」は5個となった。レスリング女子の日本勢は48kg級の小原日登美(31)＝旧姓坂本、自衛隊＝、伊調と合わせ、4階級のうち3階級を制覇。2階級で金メダルだったアテネ、北京を抜いて最多となった。

### 連覇「12」に伸ばす

開会式の旗手を務めた今大会の「日本の顔」吉田。5月の国際大会で4年ぶりに黒星を喫して不安要素はあったが、持ち前の攻撃力で3度目の大舞台も頂点へ駆け上がった。世界選手権と五輪を合わせた02年からの連覇は12まで伸びた。

### ボルト連続2冠

陸上200m級決勝では、ウサイン・ボルト(ジャマイカ)が19秒32で優勝。100m級と合わせた2大会連続短距離2冠は、カール・ルイス(米国)も達成できなかった前人未到の偉業となった。

# 米国に惜敗1-2

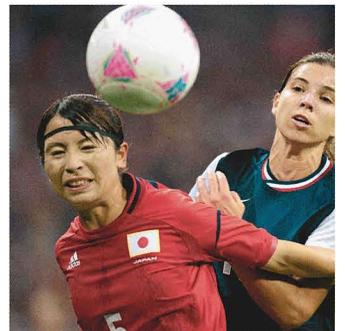
## 悲願の「金」届かず

【ロンドン共同】ロンドンの聖地、ウェンブリー競技場の五輪第14日の9日、サッカー女子の日本代表「なでしこジャパン」はロンドンの五輪第14日の9日、サッカー女子の日本代表「なでしこジャパン」はロンドン



【日本-米国】後半、ゴールを決める大儀見。中央は沢=ウェンブリー競技場(共同)

メダルを獲得した。米国は3連覇。本県関係では、元東京電力女子サッカー部マリーゼに所属していた鮫島



【日本-米国】前半、激しく競り合う鮫島(左)とヒース=ウェンブリー競技場(共同)

彩(仙台)が先発、丸山桂里奈(大阪高槻)は後半に途中出場した。日本は2007年12月に就任した佐々木則夫監督

### 女子バレー 日本、3位決定戦へ 準決勝、ブラジルに0-3

バレーボール女子の準決勝を行い、日本は0-3で北京五輪金メダルのブラジルに完敗し、3位決定戦に回った。28年ぶりのメダルを懸け、11日に韓国と対戦する。日本はエース木村らのア

(54)の下、08年の北京五輪で4位。昨年の女子ワールドカップ(W杯)ドイツ大会では決勝で米国との死闘の末、PK戦を制して初めて世界の頂点に立った。決勝は0-2から大儀見優季(ボツダム)のゴールで反撃したが、及ばなかった。世界女王にふさわしい戦いぶりで、日本サッカー界の金字塔だった1968年メキシコ五輪の男子の銅メダルを超えた。

タックがブラジルの高いブロックにつかまる場面が目立ち、ペースをつかめなかった。北京五輪銀メダルの米国は3-0で韓国を下し、決勝は2大会続けて同じ顔合わせとなった。

### 浜田、銅メダル逃す

テコンドー女子57キログラム級で初出場の浜田真由(ベストアメニティ)は、3位決定戦でアルノワ(フランス)に優勢で敗れて銅メダルを逃し、5位に終わった。

浜田は1回戦でA・ザニノビチ(クロアチア)に優勢勝ちしたが、2回戦で昨年の世界選手権2位のジョーンズ(英国)に優勢で敗れた。敗者復活戦はグラドビッチ(セルビア)を優勢で破って3位決定戦に進んだ。